

熱海市スポーツ推進計画

平成 31 年 3 月一部改定

～ 幼児から高齢者まで、すべての市民がスポーツを楽しみ、
スポーツで輝けるように ～

熱 海 市

目 次

	計画の体系	1
第1章	推進計画の概要	2
1	熱海市スポーツ推進計画の改定に当たって	
2	生涯スポーツ推進の意義	
3	計画の趣旨	
4	スポーツ推進における基本的方向	
5	計画の性格	
6	計画の期間	
第2章	スポーツ推進の方向性	5
1	基本理念	
2	基本目標	
3	熱海市のスポーツの現状と課題	
第3章	スポーツ推進の施策	6
I	施策の方向	
II	基本的施策	
1	「する」楽しみ	
	(1) ライフステージに応じた生涯スポーツの推進	
	(2) スポーツ情報の充実	
	(3) 総合型地域スポーツクラブの育成	
	(4) スポーツ・健康づくり関係団体等の支援と連携	
2	「みる」感動	
	(1) スポーツをみる感動	
	(2) 全国大会の誘致	
	(3) 競技力の向上	
3	「ささえる」力	
	(1) 多様なスポーツ人材の育成と活用	
	(2) スポーツ活動を支える仕組みづくり	
4	スポーツ施設の充実	
	(1) スポーツ施設の整備	
	(2) 学校体育施設の整備	
	(3) 利用しやすいスポーツ施設の運営	

参考資料

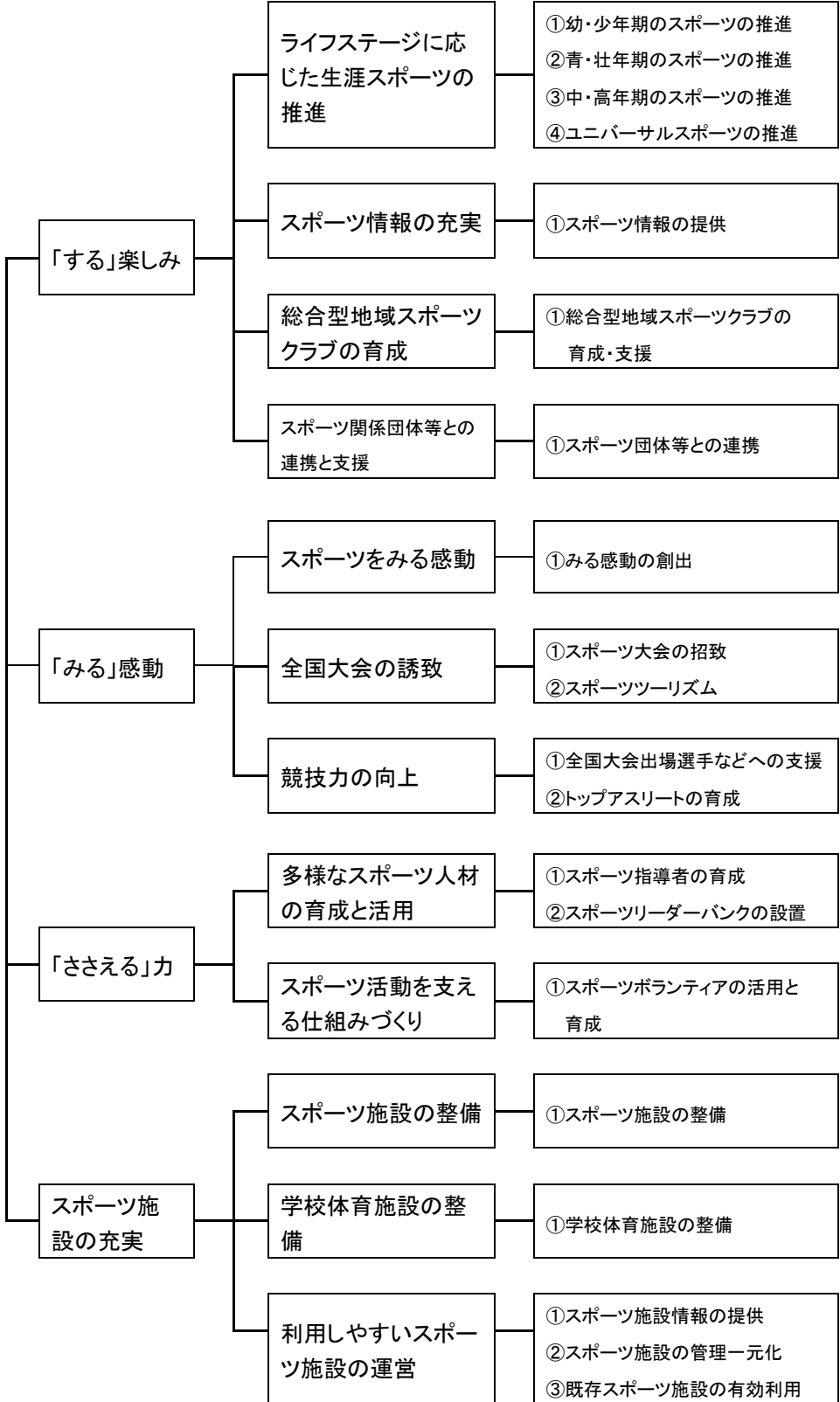
第29回市民アンケート調査結果（平成29年度）	14
-------------------------	----



計画の体系

基本的施策

基本目標
幼児から高齢者まで、すべての市民がスポーツを楽しみ、スポーツで輝けるように



第1章 推進計画の概要

1. 熱海市スポーツ推進計画の改定に当たって

本計画は、「スポーツ基本法」に基づく「スポーツ基本計画」が策定されたことを踏まえて、平成24（2012）年9月に本市のスポーツ振興を計画的に進めるために、平成33（2021）年度までの10年間を計画期間として策定しました。

計画期間中において、平成29（2017）年3月に文部科学省が「スポーツ参画人口」を拡大し、スポーツ界が他分野との連携・協力により「一億総スポーツ社会」を実現することを基本方針とした平成29（2017）年度から平成33（2021）年度までに取り組む施策を示した「第2期スポーツ基本計画」を発表しました。

また、平成30（2018）年3月には静岡県が「第2期スポーツ基本計画」を参酌し、「静岡県スポーツ推進計画」の見直し、改定を行いました。平成33（2021）年度までの計画期間とし、「スポーツの聖地づくり」という理念を具現化するための6つの課題と目標を示しました。

さらに、世界的スポーツイベントであるラグビーワールドカップ2019や東京2020オリンピック・パラリンピックの日本での開催が決定し、ラグビーワールドカップにおいては日本代表戦を含めた4試合、オリンピック・パラリンピックにおいては自転車競技が静岡県で開催されます。

これらの経緯と本市の現状を踏まえて、本計画の検証を行い、見直しを図ることとしました。

2. 生涯スポーツ推進の意義

スポーツは、明るく豊かで活力に満ちた地域社会の形成や心身の健全な発達に必要なものであり、生涯にわたってスポーツに親しむことができる豊かな生涯スポーツ社会の実現は、私たち市民にとって欠かせない課題であり、また大きな意義があります。

3. 計画の趣旨

少子高齢化の進展、生活の多様化などにより日常生活で身体を動かす機会が減少している現代社会の中で、生涯スポーツの推進は、極めて大きな意味を持つものです。

今、生活の質の向上を求める声や健康意識の高まりなどにより、市民のスポーツニー

ズも多様化し、スポーツ種目が年々増加する中で、様々なスポーツに対応できるような環境の整備などが求められています。またノーマライゼーションの浸透により、障がいのある人もない人も、共にスポーツに親しみながら、だれもが生きがいを持ち心豊かに生活することも大変重要です。

このようなことを踏まえ、行政はもとより地域や学校、企業、各種団体等、あらゆる立場の人々が一丸となって、市民だれもが生涯を通じて、健康で心豊かな生活が送れる生涯スポーツ社会の実現を目指すため、熱海市スポーツ推進計画を策定するものです。

4. スポーツ推進における基本的方向

平成22年8月に、今後、概ね10年間で重点的に実施すべき施策や体制整備の在り方など、スポーツ政策の基本的方向性を示す「スポーツ立国戦略」が、文部科学省から出されました。また平成23年6月に、「スポーツ基本法」が制定され、平成24年3月には「スポーツ基本法」に示された理念の実現に向けて取り組むべき施策が示された「スポーツ基本計画」が初めて策定されました。さらに、平成27年には文部科学省の外局としてスポーツ庁が発足し、平成29年3月には「第2期スポーツ基本計画」が策定されました。

本市では、これらに掲げられている政策等を踏まえて、熱海市の実情にあったスポーツ振興を計画的に進めていきます。

～～ 「第2期スポーツ基本計画」より ～～

(1) 計画期間：平成29（2017）～34（2022）年度

(2) 基本方針：～ スポーツが変える。未来を創る。 **Enjoy Sports, Enjoy Life** ～

スポーツの「楽しさ」「喜び」こそがスポーツの価値の中核であり、全ての人々が自発的にスポーツに取り組み自己実現を図り、スポーツの力で輝くことにより、前向きで活力ある社会と、絆の強い世界を創る。

→ 本計画期間においては、「スポーツ参画人口」を拡大し、スポーツ界が他分野との連携・協働を進め、「一億総スポーツ社会」を実現する。

(3) 取組施策

①スポーツを「する」「みる」「ささえる」スポーツ参画人口の拡大と、そのための人材育成・場の充実

【政策目標】ライフステージに応じたスポーツ活動の推進とその環境整備を行う。そ

の結果として、成人のスポーツ実施率を週1回以上が65%程度（障害者は40%程度）、週3回以上が30%程度（障害者は20%程度）となることを目指す。

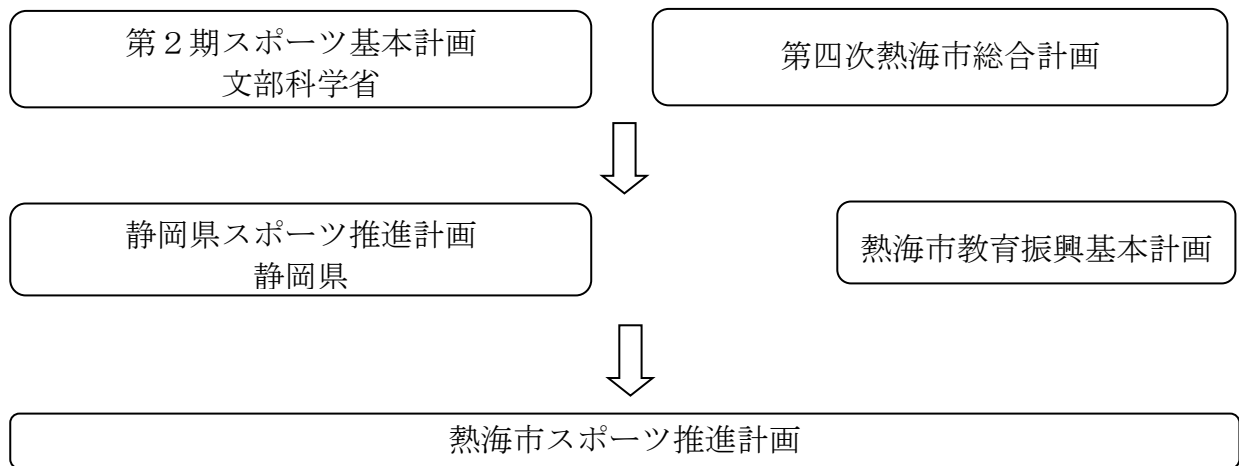
②スポーツを通じた活力があり絆の強い社会の実現

【政策目標】社会の課題解決にスポーツを通じたアプローチが有効であることを踏まえ、スポーツを通じた共生社会等の実現、経済・地域の活性化、国際貢献に積極的に取り組む。

③国際競技力の向上に向けた強力で持続可能な人材育成や環境整備

④クリーンでフェアなスポーツの推進によるスポーツの価値の向上

5. 計画の性格



- (1) 本市スポーツ振興に関する基本的・総合的な計画です。
- (2) 「第四次熱海市総合計画」に対応した具体的内容を示すものです。
- (3) 市民一人ひとりが活動する際の基本指針として、自主的、積極的な参加を求めるものです。
- (4) 計画の実施にあたっては、市と関係団体が相互に連携を図りながら推進するものです。

6. 計画の期間

計画期間は平成24年度から平成33年度までの10年間とし、今後の社会情勢の変化に応じて計画の見直しを行うこととします。



第2章 スポーツ推進の方向性

1. 基本理念

スポーツは、健康で活力ある市民生活のために必要不可欠な文化であり、市民生活の重要課題として位置づけられます。

市民一人ひとりが、生涯を通じてスポーツをする楽しみ、見る楽しみ、学ぶ楽しみなど、手軽にスポーツを楽しむことができる、豊かな生涯スポーツ社会の実現を目指します。

2. 基本目標

本計画では、基本理念に基づき、基本目標を『幼児から高齢者まで、すべての市民がスポーツを楽しみ、スポーツで輝けるように』とし、成人の週1回以上のスポーツ実施率50%を目標に、その実現に向けて各種施策を展開していきます。

3. 熱海市のスポーツの現状と課題

平成15年に国体が開催され、熱海市でも多くの市民が運営及びボランティア等で参加しました。その国体開催を契機に競技スポーツ、レクリエーションスポーツに対する意識の高揚、さらに今までスポーツを行わなかった人たちにも、各自の年齢・体力に応じたスポーツへの取り組みが広がってまいりました。

熱海市が実施した市民アンケート調査では「スポーツを週に1回以上している人」は平成23年度においては36.5%、平成29年度においては31.4%と、いずれも目標である50%を大きく下回っており、より一層のスポーツ推進、市民のスポーツに対する意識の改革が求められております。しかし、各スポーツ競技者の固定化、スポーツ情報や施設の不足、価値観の多様化などにより、なかなかスポーツ人口の拡大につながっていないのが現状です。

また、スポーツ愛好者の受け入れ態勢の整備、継続的・長期的展望に立った指導者の育成や一貫した指導体制の充実、スポーツ施設の充実などが求められています。

第3章 スポーツ推進の施策

I 施策の方向

多様化する市民のスポーツへのニーズに応え、だれもが生涯にわたり生きがいや健康づくりなどの目的でスポーツを楽しむ環境を整備するため、次の取り組みを実施し、“幼児から高齢者まで、すべての市民がスポーツを楽しみ、スポーツで輝けるように”に努めます。

II 基本的施策

1 「する」楽しみ

(1) ライフステージに応じた生涯スポーツの推進

① 幼・少年期のスポーツの推進

近年、子どもたちを取り巻く環境は、塾通いの増加、テレビゲーム・携帯機器の普及、遊び場の減少など、日常生活で身体を動かす機会が減少しており、このことが体力・運動能力低下の一つの要因になっていると考えられます。

この時期に多様な運動を経験することは、その後の人生において大きな財産となることから、子どもたちが進んで体を動かすことができる環境づくりや子どもに運動やスポーツに親しむ機会を提供する取り組みを促進します。

☆ 地域でのスポーツ活動の充実

□ 体力向上のための機会や場の提供

遊びなどの体験を通じて、体づくりができる機会を提供します。また、スポーツが嫌いにならないように、早すぎる取り組みに注意しながらスポーツに親しめる環境づくりを進めます。

□ 各種教室等実技指導の推進

子どもたちへのスポーツの普及は、まず子どもたちに“スポーツは楽しいものである”ということ意識させることが大切です。そのために各種スポーツ教室等を実施し、子どもへのスポーツの普及を推進します。また、小さい頃に体験するスポーツを継続できる環境づくりに努めます。



☆ 幼児クラブ等各種団体への啓発

幼年期は、身体的また精神的な面が成長していく上で非常に重要な時期です。幼年期から、遊びを通じて運動をすることで身体を動かすことの楽しさを覚えさせることは、今後スポーツを行う、行わないに大きく影響します。幼児クラブ等各種団体へ幼年期の運動の重要性について、理解を求める啓発活動を行います。

☆ 家庭、地域への啓発

子どもの体力低下の問題や体力の重要性、またスポーツの重要性について理解を促し、家庭、地域において子どもの体力の向上等を目指した取組がなされるよう啓発活動を行います

☆ 手軽に楽しめるスポーツ実施機会の充実

□ 子どもの好きなスポーツ発見事業

子どもたちに、数種類のスポーツを体験してもらい、自分に合ったスポーツを見つけられることを目的とした子どもの好きなスポーツ発見事業を開催します。

□ 親子で楽しめるスポーツ機会の提供

スポーツ活動を行っていきためのきっかけにするための、親子で楽しめるスポーツ教室を開催します。

☆ 学校体育関係団体との連携及び支援

指導者の派遣、地域クラブでの生徒の受け入れ、また今後導入が予定されている部活動指導員への協力など、小学校・中学校・高等学校の活動を支援します。また学校や地域と連携して、子どもの学校内外のスポーツ環境の充実に努めます。

② 青・壮年期のスポーツの推進

スポーツを生涯にわたって継続できるように、仲間や一人でも気軽に取り組むことのできるスポーツプログラムの創出に努め、スポーツを楽しむ環境の整備を推進します。

☆ スポーツ教室・講座の充実

スポーツの機会を提供し技術や経験を直接伝えるためスポーツ教室及び講座を開催し、競技力の向上に努めます。また各種競技団体の定期的なスポーツ教室の開催を支援するとともに、初心者や初級者がスポーツに接する機会を持てるように、様々なレベルに合わせた教室のメニュー作りを支援します。

③ 中・高年期のスポーツの推進

生活習慣病、メタボリック症候群の予防など、健康づくりのためにも、この時期からの運動は重要になることから、健康づくり部門と連携し、だれもが手軽に楽しめる各種ニュースポーツ等の積極的な普及に努めるとともに、各地域において出前講習など中・高年期からスポーツを始めるきっかけづくりを行います。

④ ユニバーサルスポーツの推進

障がいのある人が参加できる大会を開催するなど、障がいのある人もない人も、共にスポーツができる機会を提供するとともに、全ての人と一緒にスポーツを楽しみ、気軽に交流できる環境づくりを推進します。

(2) スポーツ情報の充実

① スポーツ情報の提供

スポーツに対する意識やニーズが多様化してきていることを踏まえ、大会や教室の開催、指導者等の情報をホームページ等により提供するとともに、ホームページの充実を図ります。

(3) 総合型地域スポーツクラブの育成

① 総合型地域スポーツクラブの育成・支援

だれもが体力や年齢、技術、興味、目的に応じて、いつでも、どこでも、だれとでも、いつまでもスポーツに親しむことができる総合型地域スポーツクラブの育成・支援を進めます。



(4) スポーツ関係団体等との連携と支援

① スポーツ団体等との連携

子どもたちが好きなスポーツを継続的に行えるよう学校間の連携、学校と社会体育活動との連携を促進します。また効果的に施策の推進を図るため、熱海市体育協会、熱海市スポーツ推進委員会、熱海市スポーツ少年団、市内小学校、中学校、高等学校、スポーツ関係団体等との連携を密にし、スポーツ推進体制の充実に努めます。

☆ スポーツ推進委員会との協働

□ スポーツ推進委員の資質向上と活用

スポーツ推進委員活動の一層の充実を図るため、県などが開催する研修会へ積極的に参加し、スポーツ推進委員の資質向上に努めます。また、市民のニーズに応じた派遣指導等ができるよう、活用システムの構築を図るとともに、スポーツ推進委員の役割を十分に周知しながら、スポーツの指導及び普及推進を行います。

□ ニュースポーツの普及

出前講習やイベント等を実施し、だれもが手軽に楽しめる各種ニュースポーツの積極的な普及促進に努めます。

☆ 特定非営利活動法人熱海市体育協会との協働

特定非営利活動法人熱海市体育協会の活動を支援するとともに、各競技団体と協働しスポーツ教室等を開催していきます。

☆ スポーツ少年団の支援

子どもたちのスポーツ振興や普及に重要な役割を果たす、スポーツ少年団の活動を支援します。



2 「みる」感動

(1) スポーツをみる感動

① みる感動の創出

アスリートが自らの限界に挑み、たたかう姿は、見る人々に勝利の喜びのみならず、夢や希望を与えます。年齢や体力、障がいの有無に関係なく、だれもが日常的にスポーツに触れられる「みる」ことは、スポーツへの興味関心、参加意欲を高めることにもつながります。

静岡県では、2019年に「ラグビーワールドカップ2019」、2020年には「東京2020オリンピック・パラリンピック」自転車競技が開催されます。

これらの世界規模の大会開催を契機に、観戦を促し「みる」感動の創出に努めます。

(2) 全国大会の誘致

① スポーツ大会の招致

高度な競技・技術力を見ることは、技術の向上、競技に対する意識の高揚につながります。レベルの高い全国規模の大会や合宿の誘致に努めます。

② スポーツツーリズム

温泉観光都市である本市の魅力を活かしたスポーツツーリズムを利用し、全国から参加者を迎えることは、「地域の振興」と「熱海ブランドの発信」につながるばかりか、スポーツ振興にもつながることが期待されます。民間企業等がスポーツツーリズムを実施していくための環境整備を図ります。

(3) 競技力の向上

① 全国大会出場選手などへの支援

全国大会等へ出場する選手の人たちが出場しやすい環境を醸成するため、従来から実施しているスポーツ選手派遣奨励金事業を今後も継続していきます。また制度のPRに努めます。

② トップアスリートの育成

トップアスリートの育成には、指導体制づくりや指導者の育成が不可欠であります。

小・中・高校生までの一貫した指導体制を整備するとともに、競技団体等と連携し、発育・発達に応じた効果的なトレーニングの実施など、指導者とスポーツ医学の専門家等の協力を得てトップアスリートの育成、競技力の向上を図ります。

3 「ささえる」力

(1) 多様なスポーツ人材の育成と活用

① スポーツ指導者の育成

スポーツ指導者の資質は、運動やスポーツの効果に直接影響するだけでなく、その後のスポーツライフの形成にも大きく影響します。多様化したスポーツニーズに対応するため、レベルに応じた指導者の育成を図ります。

☆ 指導者の育成と資質向上

スポーツ経験だけを基にした指導だけでは、質の高い指導は困難であります。スポーツ少年団指導者と教職員との連携、公認指導者の育成及び指導者のための研修制度の確立、外部から優秀な指導者の定期的な招聘などを推進し、指導者のレベルアップを図ります。また研修等においては各スポーツ種目、ニュースポーツ、健康づくり運動など、単に技術指導の能力の向上だけでなく知識やマナーなど資質向上を図ります。

② スポーツリーダーバンクの設置

スポーツリーダーバンクを設置し、指導協力体制の確立及び市民の要望に応じて指導者を派遣できる体制の整備を図ります。

(2) スポーツ活動を支える仕組みづくり

① スポーツボランティアの活用と育成

スポーツを支えることは、するスポーツや見るスポーツとともに、スポーツの楽しみ方の一つとなっています。スポーツツーリズムが提唱されている中、ボランティアの対応が大会や観光地への評価にも影響してきます。スポーツイベントなどで運営の手伝いをいただくボランティアの参加を促進していきます。また研修、実践の機会、情報の提供を行い、スポーツボランティアを育成します。

4 スポーツ施設の充実

(1) スポーツ施設の整備

① スポーツ施設の整備

クラブハウスの設置など施設の充実整備を計画的に進めるとともに、市民が日常的にスポーツに親しみ市内のスポーツ行事に利用されるほか、県大会規模の開催も可能な施設として、質の高い利用しやすく安全なスポーツ施設の整備に努めます。



姫の沢スポーツ広場



南熱海マリンホール

(2) 学校体育施設の整備

① 学校体育施設の整備

学校体育施設の利用ニーズは高く、市民スポーツの推進には欠かせないものとなっています。地域スポーツの拠点として、今後も学校体育施設の開放を継続していきます。また、施設の整備を計画的に行っていきます。

(3) 利用しやすいスポーツ施設の運営

① スポーツ施設情報の提供

施設の空き情報をホームページで案内するとともに、申請手続等についても、インターネットを利用した電子化を推進します。

② スポーツ施設の管理一元化

効果的・効率的な管理運営のためスポーツ施設への指定管理者の導入が進んでいますが、予約窓口の管理一元化など利用者への利便性が向上する取組を検討します。

③ 既存スポーツ施設の有効利用

各種大会、教室等を開催するなど、現在市内にあるスポーツ施設等の効率的な利用と活用を図ります。

特に野球場として整備されている市民グラウンドは、その他のスポーツも親しめるように多目的化を検討し、市民のみならず、市外利用者の利用促進につなげます。



市民グラウンド



小山臨海公園 テニスコート



参 考 資 料

第29回市民アンケート調査結果（スポーツ・運動）

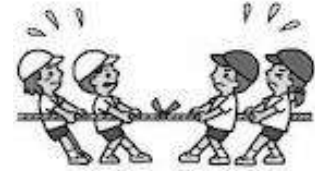
調査対象……………熱海市在住の満20歳以上の男女

調査表配布数……1,970人

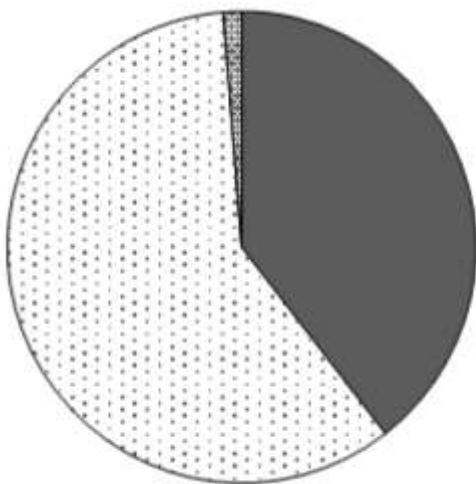
回収数……………800人

回収率……………40.6%

調査期間……………平成29年8月1日～9月14日

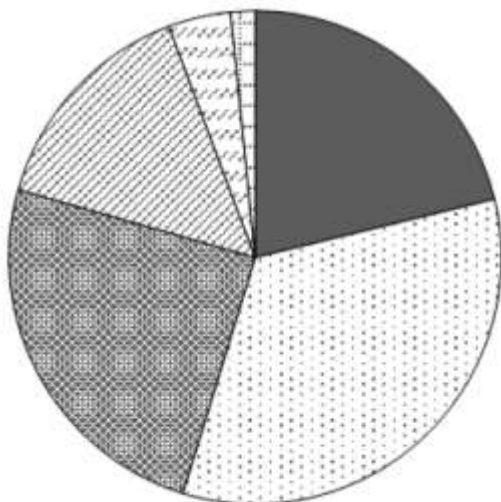


問1. あなたは、月1回以上運動・スポーツをしていますか？



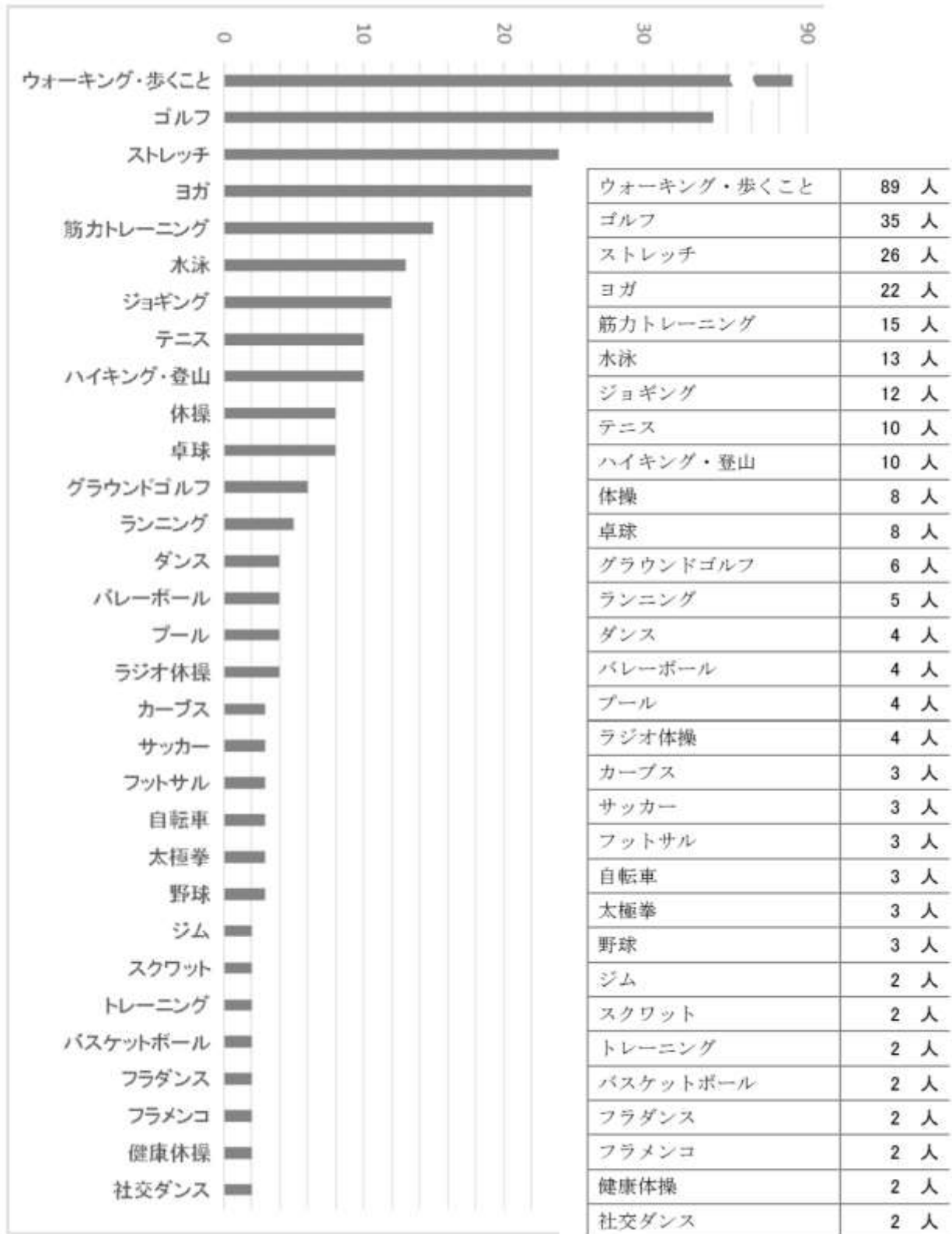
	はい	316人	39.5%
	いいえ	474人	59.3%
	無回答	10人	1.3%

問2. 月1回以上運動すると答えた方にお尋ねします。あなたは、どのくらいの頻度で運動・スポーツをしていますか？

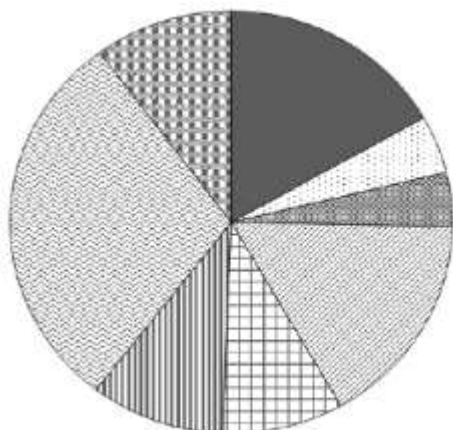


	週5回以上	67人	21.2%
	週2～4回程度	106人	33.5%
	週1回程度	78人	24.7%
	月2～3回程度	47人	14.9%
	月1回程度	13人	4.1%
	無回答	5人	1.6%

問3. 月1回以上運動すると答えた方にお尋ねします。あなたが主に行なう運動・スポーツは何ですか？



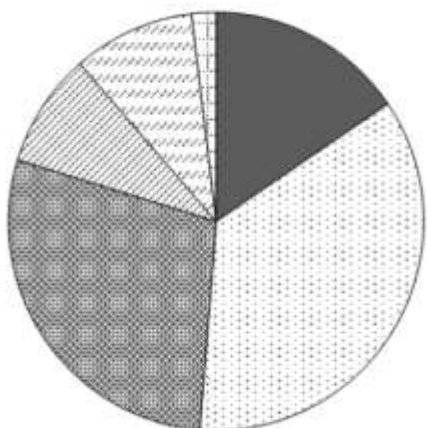
問4. 月1回以上運動すると答えた方にお尋ねします。あなたが主に運動・スポーツを行なう施設や場所はどこですか？



市内公共施設	53人	16.8%
市内小中学校の体育施設	14人	4.4%
市内民間施設	13人	4.1%
近くの広場や公園	52人	16.5%
他市町のスポーツ施設	28人	8.9%
自宅	31人	9.8%
その他	93人	29.4%
無回答	32人	10.1%

口その他の回答:ゴルフ場/近くの道路/自宅近く/市内公共施設、近くの広場や公園、ハイキングコース/フィットネスクラブ/市外/町中/外/山など/市内道路、病院施設空地/職場/海側の歩道/道路・山/市外民間施設/自宅周辺/マリンスパ/老人ホーム/スポーツジム(市外)/伊東市/小学校グラウンド/自然郷内の私道/町内の道路/小田原市、市内にはない/海岸等を歩く/県道をウォーキング/市外の公共施設/歩道・道路/東京/マンション内のジム/廃校の校庭/山道/近所/伊豆のゴルフ場(函南等)、東京のテニスコート(学生時代から友人達)/近所を走るくらいです/公道/市内の道をコースを決めて歩いている。/熱海市内より玄岳・岩戸山・日金山・十国峠(又は自然郷へ)/個人の自宅/近所散歩/当マンションの卓球場/自分の経営する教室/初島老人いこいの家で7月2回/いろいろ/近くの道(ジョギング)/大学の施設/知人の家/デイスパ/道/山、ゲレンデ/自宅、おけいこ場/市内の歩道/自営のヨガ教室/記入なし/目的地まで、なるべく交通機関を使わずに歩く。/他町の歩道/通勤時/カーブス/先生宅/歩けるところ/姫の沢公園のアスレチックコース/週に3~4日、老人ホームの調理補助を1日の5時間働いているので、運動と思っている。・又、合唱しているので、それも運動と思っている。

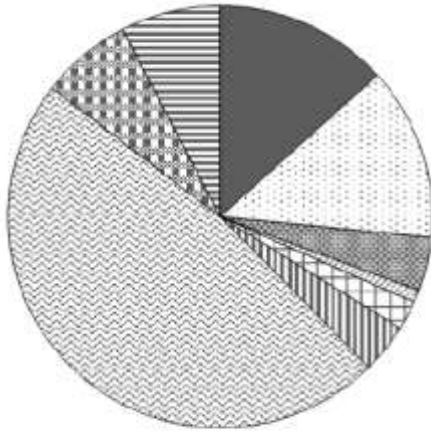
5. 月1回以上運動すると答えた方にお尋ねします。あなたは、運動・スポーツを1回につきどのくらいの時間で行なっていますか？



30分以内	49人	15.5%
30分超1時間以内	113人	35.8%
1時間超2時間以内	90人	28.5%
2時間超3時間以内	28人	8.9%
3時間超	30人	9.5%
無回答	6人	1.9%



問6. 月1回以上運動すると答えた方にお尋ねします。あなたがスポーツをしていて、困っていることはなんですか？

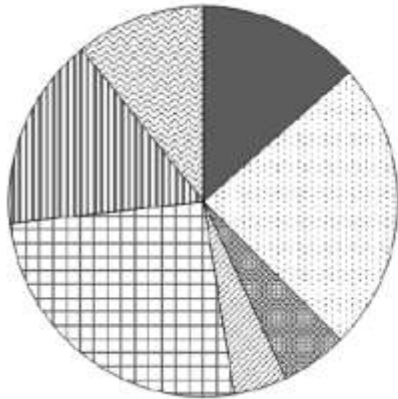


■	時間の確保	42人	13.3%
□	場所・施設の確保	42人	13.3%
■	費用の確保	13人	4.1%
■	指導者の不足	3人	0.9%
□	専門知識の不足	7人	2.2%
■	チーム人員の確保と強化	12人	3.8%
■	とくになし	151人	47.8%
■	その他	22人	7.0%
■	無回答	24人	7.6%

□その他の回答：公園で犬のふんが多い。魚の釣り糸やゴミが多い。/近くに、遊歩道があれば(マンション内でのウォーキングはつまらない)/熱海市内によし施設がない/練習施設が無いこと/一生懸命やっているつもりでも皆さんについていけない事/ゴルフ場までのバス数、車不所持の為/施設の整備/腰痛(ヨウツウ持ち)/道路を歩きたいが急坂ばかりで平らな道がない/トイレ/暑い時は出来ない。あえてしない。/歩道の整備が悪い/ゴルフ練習場がない/指導者の不足。施設の使い勝手に改善の余地がある。/子供を預けてジムなどに行きたいが預ける人がいない/指導してくださる先生が代わること(最近代わられたので)/スポーツをしたいのですが、クラブチームが分からないので。



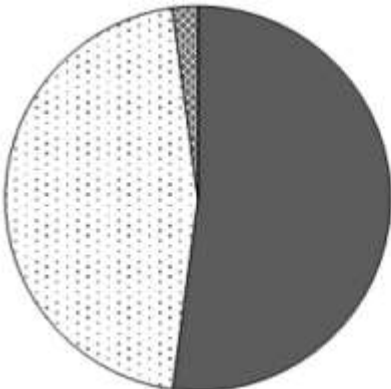
問7. ほとんど運動しないと答えた方にお尋ねします。あなたがほとんど運動・スポーツをしない理由はなんですか？



嫌いだから	64人	13.5%
時間がないから	114人	24.1%
一緒にする人がいないから	26人	5.5%
場所がないから	21人	4.4%
機会がないから	122人	25.7%
その他	76人	16.0%
無回答	51人	10.8%

□その他の回答: 毎日、テレビ体操、ストレッチを自分でやっているの。/体調不良/80歳だから散歩とストレッチだからいい。/日常生活の動きで一杯だから/わざわざ運動したいと思わない。必要がない。/嫌いではないが苦手だから/病気なので運動が出来ない/育児におわれているので/病気 心臓と目が悪い/伊豆山の坂道を犬と一緒に歩いているが、それがスポーツかどうかはわかりませんが、けっこう汗はかいている/スポーツはしないが柔軟体操等、ウォーキングは毎日している/足から上が痛いから/座骨神経痛だから運動から遠ざかっている/体が弱い/弁当作り等で早起きし、仕事も立ちっぱなしなので運動する記になれない/したいと思うものが見付からないから。/パートの仕事で充分運動になっている。/自宅でストレッチ、足をよげたり、階段上り下り等/仕事で十分体を動かしているから/今入院中/病気/仕事、家事両立のため、体力が持ちません/月20日働いている(仕事をしている)口問35その他の回答続き: そういう気が起きない、怠け者/歩く事だけでは毎日4~5Km/坂が多いので歩くだけで十分/さんぽ1時間位/病気のため/農作業や歩いて買い物/ウォーキングだけです/両足のひざを痛めている治療/体力がないからスポーツはしていないが、仕事で歩くと、週1日は畑仕事もします。/体力に自信がない/息切れがするのでウォーキング程度にしている/仕事柄時間が不定期だから/仕事で立っている(動いている)時間が多いので疲れてるから/仕事が忙しいので、運動をする気になれない。/子供の頃より体操がキンシだった期間が長かったので何となく嫌いと思っている。/毎日ストレッチで体は動かしています/体調不良のため/腰痛のためスポーツは不可ですが病状に合った体操をp病院で習得し家庭でやっている。/生気なし、体調が悪いので/週五回程度/病気だから/めんどい/犬のさんぽ/買い物に行く時、車を使わず歩くようにしている/病気があるから/働いているため、自転車は毎日乗っています。/ちょこまか動くことで充分/2~4/ひざがわるいため//肺がん手術したので、運動は散歩程度。//散歩程度でよいと考えているから、きままな時間にすれば良いと考えているから。/死ぬから/近くにないし、足もないです。/仕事をしているので/毎日、6,000歩以上歩いているから/時間も機会もないから//ぜんそくがひどいから//以前は毎日のようにジョギングをしていたが、今は仕事でヘトヘトになるので/散歩週2~3回 4,000歩~5,000歩 歩く/興味が無い/病気がちだから/室内でのストレッチ/若い人について行けない。/今現在足を手術したばかりで治療中なため。

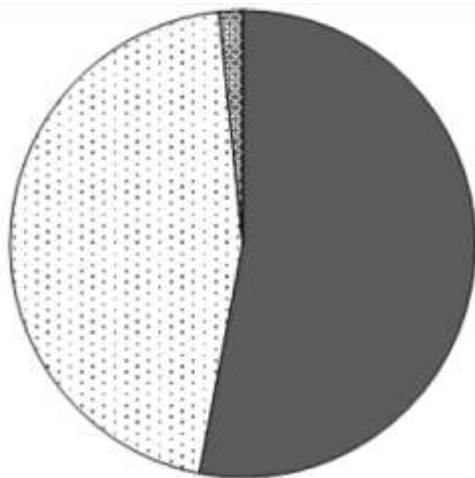
問8. ほとんど運動しないと答えた方にお尋ねします。あなたは、今後運動・スポーツをしたいと考えていますか？



はい	247人	52.1%
いいえ	217人	45.8%
無回答	10人	2.1%

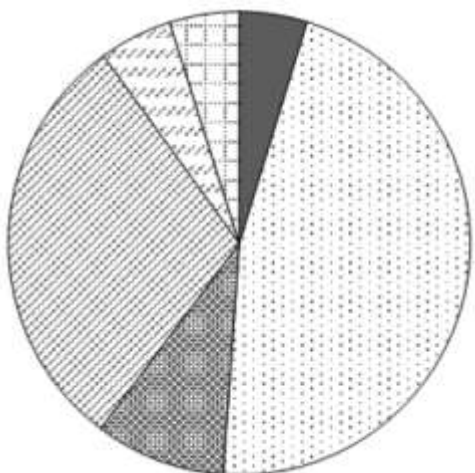


問9. あなたは、自然郷（上多賀）にある市民グラウンド（野球場）について知っていますか？



■	知っている	424 人	53.0%
□	知らない	363 人	45.4%
■	無回答	13 人	1.6%

問10. 市民グラウンドの利用者が減ってきていますが、今後どのように利用するべきと思いますか？



■	そのまま野球場として利用する	38 人	4.8%
□	多目的に利用できるよう再整備を行なう	371 人	46.4%
■	他のスポーツ施設に機能を移し、廃止する	73 人	9.1%
□	わからない	238 人	29.8%
□	その他	41 人	5.1%
□	無回答	39 人	4.9%

□その他の回答:熱海市にも色々あってほしいです。/市民グラウンドへ行くバスを増やしてほしい。/ドッグランー日 1,000 円で。ベンチを少し備える。/廻りにグラウンド以外、なにもない! /利用することがないので、廃止でよい/多目的に利用できるように再整備を行なうプラスシャトルバスを低料金又は無料又は全線 100 円低額で走らせる。足があれば利用する人多いと思う。/遠いため利用しにくい/現状が解らない為、意見はさしひかえる/市民が使える体育館にしてほしい/料金改定/周知を図る(ポスターを貼る、事業所に呼びかける、DM、バス停を作る)/ドッグラン/映画館がいいです。/認知度をあげて、多目的施設を希望する。/遠いから何が出来ても利用しないと思います。/PR・足の便の確保・多目的化/野外フェスの誘致、音楽/緑、花、水(池)の多い公園にして欲しい/子供の頃より、大人が子供達のチームを各地に編成させ、大会を作る/ウォーキング、ヨガ等、企画し広告して、多目的に利用できるようにする。/室内運動もできるような施設(駐車場つき)/県外からの遠征先/指定管理者制度を活用する。/足(便)が悪い、野球所でなく、テニスコートが良いと思います。/自然郷までのバス便を増やしたい。/関心がない/場所が悪い、移転、廃止/車の運転が出来ないので遠いところは行けない。/市民全体に組織的、積極的に宣伝することと思う。/交通の便がなく、不便な場所なので一般には使いにくい。/3が可能ならよいが、ムリなら単に廃止とすべき。/合宿施設(ホテル、民宿 etc.)との協力をへて、学校などの合宿場所として誘致を行なう/市政の目的で健康増進を遂げるためなら、高齢者対象に送迎バスを設ける。イベントを催すこと。/他の市町村と連携し、熱海市以外の施設を共同で使用/特にありません。/多目的に利用できるよう再整備を行なう、ソーラー/野球場として、多目的に利用する/もっと宣伝してみんなに知ってもらったり、中学校の試合で使えば？